

下水道施設に代わる『ほっ！トイレ』

エコトイレ導入で衛生環境改善へ

国際協力機構(JICA)は1月20日、「中小企業海外展開支援事業～基礎調査～」において株式会社エクセルシア(東京都世田谷区、足立寛一代表取締役)が提案する「エコトイレ導入による衛生環境改善事業にかかる基礎調査」(モンゴル)を採択しました。

モンゴルでは、地方から首都への人口流出が急増し、上下水道が整備されていないため、特にゲル(移住式住居)地区において、土壌汚染や非衛生的なトイレによる健康被害が大きな課題となっています。同社製品『ほっ！トイレ』は、特殊なタブレットにより排便を除菌・消臭・固形化し、水、電気、汲み取りを使わずに排泄物を処理する製品で、使用後は緑化資材としての再利用可能なエコトイレです。東日本大震災でも使用後の悪臭除去、除菌の性能が実証され、トイレ処理が安全かつ迅速にできたとして高い評価を得ました。



処理1か月後の状態

下水道施設に代わる『ほっ！トイレ』は、モンゴルでの衛生環境の改善が期待されるほか、新たな産業として注目されている観光業においても貢献することが期待されています。本調査では、衛生環境改善を図るとともに、利用者の利便性とニーズを調査する予定です。

本調査は、我が国の中小企業を対象とした「中小企業海外展開支援事業～基礎調査～」として実施されます。本スキームは、優れた製品や技術力を有する中小企業が途上国に進出することによる開発課題解決の可能性及びODA事業との連携可能性を検討するためのもので、検討に必要な基礎情報の収集と海外展開事業計画の策定を目的としています。2015年度分は昨年9月に公示を行いました。40件の応募のうち17件が採択され、今後の契約交渉を経て契約に至ったものから、順次調査を実施します。

参考:(プレスリリース)基礎調査2015年度公示の採択結果について

URL: http://www.jica.go.jp/announce/notice/fs/ku57pq00001pm6r5-att/fs_20150904_result.pdf

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 国内事業部中小企業支援調査課 永野(案件担当)、橋本(広報担当)
TEL 03-5226-9283 e-mail: pdtfs@jica.go.jp